

# 日本陸水学会甲信越支部会

## 第 45 回研究発表会プログラム

2019 年 11 月 30 日（土）～12 月 1 日（日）

発表会場: RAKO 華乃井ホテル(本館 2F パルケ)

懇親会場: RAKO 華乃井ホテル (本館 3F 水明)

〒392-0022 長野県諏訪市高島 2-1200-3

TEL: 0266-54-0555 HP: <https://www.hananoi.co.jp/>

## 日 程

月 日	時間	行事等
11月30日(土)	13:00 - 14:00	受付 <sup>1,2)</sup>
	13:30 - 14:00	ポスター掲示 <sup>1)</sup>
	14:00 - 16:15	口頭発表 (1)(2) <sup>2)</sup>
	16:30 - 17:00	幹事会
	17:10 - 17:40	総会
	18:30 - 20:30	懇親会
12月1日(日)	7:00 - 8:50	朝食・チェックアウト
	9:00 - 11:20	口頭発表 (3)(4) <sup>2)</sup>
	11:30 - 12:10	ポスター予告
	12:10 - 13:00	昼食 <sup>3)</sup>
	13:00 - 14:30	ポスターセッション <sup>1)</sup>

- 1) **ポスター発表**の方は、受付後、直ちにポスターを掲示してください。  
ポスターの大きさは横 87cm、縦 180cm 以内での作成をお願いします。壁や間仕切りパネル上に直接、貼ってはがせる粘着テープで接着していただきます。  
演題番号が奇数の方はポスターセッションの前半 45 分、偶数の方は後半 45 分、各自のパネルの前に立ち質問に答えてください。  
2 日目のポスター予告は 1 人 2 分以内(時間厳守)をお願いします(パワーポイント使用可, その場合は開会前に 発表会場のパソコンへ発表ファイルを入れておいてください)。  
ポスターの撤去は、ポスター発表終了後すみやかにお願いします。
- 2) **口頭発表**の方は、開会前に 発表会場のパソコンへ発表ファイルを入れておいてください。  
進行の妨げとなりますので、USB フラッシュメモリー等、ウイルス感染のないことを事前にご確認下さい。また、会場にて動作確認を行ってください。口頭発表の時間は、発表 10 分+質疑 2 分の計 12 分間 (+交代時間 2 分)です。(1 鈴 8 分、2 鈴 10 分、3 鈴 12 分)
- 3) **食事**は予約制です。昼食を受け取る際に、受付で配布された名札を確認してください。

## 発表プログラム

11月30日(土)

開始時刻 14:00

開会の言葉(芹澤 如比古 副会長)

口頭発表(1) 座長: 福島 侑樹(富山県立大学大学院)

時間係: 西村 親良 マイク・照明係: 河合 哲太・武田 航輝

14:10 O-1 間欠式水素添加型排水処理における最適ガス供給比率の把握

○小俣 淳一・亀井 樹・風間 ふたば

(山梨大学大学院 医工農総合教育部)

14:24 O-2 駿河湾西岸, 御前崎地先の潮間帯における海藻類の植生と現存量

○奥田 なほ・中村 誠司・松井 悠一郎・森下 祐太郎・原野 晃一・

芹澤(松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育学部)

14:38 O-3 甲府市相川における大型藻と在来および外来の水生・湿生・陸生植物

○松井 悠一郎・森下 祐太郎・奥田 なほ・中村 誠司・原野 晃一・

芹澤(松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育学部)

14:52 O-4 富士五湖に生育する水草・車軸藻類の水深別現存量

○森下 祐太郎・中村 誠司・松井 悠一郎・奥田 なほ・原野 晃一・

芹澤(松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育学部)

口頭発表(2) 座長: 小田 悠介(信州大学大学院)

時間係: 古郡 千紘 マイク・照明係: 井川 洋・桐生 真由

15:16 O-5 ADCPと写真測量データを用いた河道内地形再現方法の検討

○山下 拓朗・豊田 政史

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

15:30 O-6 MIG-seq法による水生植物トリゲモとオオトリゲモの系統関係の解明

○緑川 昭太郎・陶山 佳久・松尾 歩・志賀 隆

(新潟大学大学院 自然科学研究科)

15:44 O-7 *Nympahaea tetragona*を中心としたスイレン科スイレン亜属の分類学的再検討

○内藤 芳香・首藤 光太郎・加藤 将・志賀 隆

(新潟大学教育学部)

15:58 **0-8 日本産水生植物の DNA バーコーディングライブラリーの構築と分子種同定の有効性の検討**

○鶴巻 寿人・加藤 将・今藤 夏子・志賀 隆  
(新潟大学教育学部)

12 月 1 日 (日)

開始時刻 9:00

口頭発表 (3) 座長: 古平 信濃 (信州大学大学院)

時間係: 北澤 太郎 マイク・照明係: 眞壁 涼・臼山 潤

9:00 **0-9 水田地域を流域とする河川水における農業の濃度変動および複合影響評価**

○田代 和希・南 創史・関根 友一朗・大野 正貴・小瀬 知洋・川田 邦明  
(新潟薬科大学大学院応用生命科学研究科)

9:14 **0-10 震災による攪乱を受けた干潟の回復過程における堆積物の起源推定**

○澁谷 真人・丸山 千賀・鈴木 まゆみ・大野 正貴・小瀬 知洋・玉置 仁・坂巻 隆史・川田 邦明  
(新潟薬科大学応用生命科学部)

9:28 **0-11 同所的に存在する魚類と無脊椎捕食者に対する枝角類の表現型応答**

○河合 哲太・坂本 正樹  
(富山県立大学工学部)

9:42 **0-12 沈水植物と枝角類によるイカダモの群体形成の誘導**

○武田 航輝・坂本 正樹  
(富山県立大学工学部)

口頭発表 (4) 座長: 前田 達紀 (信州大学大学院)

時間係: 山下 拓朗 マイク・照明係: 倉田 侑征・内藤 理

10:06 **0-13 日本産糸状藍藻の神経毒 Anatoxin-a 生産特性の解明**

○楊 詩・朴 虎東  
(信州大学大学院 総合理工学研究科)

10:20 **0-14 光触媒 TiO<sub>2</sub>を用いた藍藻の成長抑制と毒素分解の最適化**

○古平 信濃・朴 虎東  
(信州大学大学院 総合理工学研究科)

10:34 **0-15 Microcystin 分解菌 Y2 株によるアオコ毒素の分解機構の最適化**

○奥田 千遥・二木 功子・朴 虎東  
(信州大学 理学部)

10:48 **O-16 Microcystis aeruginosa の青色化現象の解析**

○川上 恭平・二木 功子・朴 虎東

(信州大学 理学部)

11:02 **O-17 諏訪湖産ワカサギ Hypomesus nipponensis の食性解析**

○眞壁 涼・二木 功子・朴 虎東

(信州大学 理学部)

**ポスター予告** 座長：緑川 昭太郎（新潟大学大学院）

時間係：鶴巻 寿人 マイク・照明係：内藤 芳香・山田 博之

11:30－12:10 ポスター番号順に、研究内容の紹介をしていただきます。

パワーポイントを用いても結構ですが、事前にファイルを提出してください。

1件2分以内でお願いします。また、質疑の時間はありません。

13:00－14:30 **P01-P18\*** ・ 昼食（12:10－13:00）

\*コアタイム 奇数番号 13:00－13:45 偶数番号 13:45－14:30

※はポスター賞審査対象外

**P-1 河口湖産ヒメイバラモの形態の雌雄比較とつがる市産イバラモとの比較**

○中村 誠司・森下 祐太郎・奥田 なほ・松井 悠一郎・原野 晃一・

芹澤（松山） 和世・芹澤 如比古

(山梨大学大学院 医工農総合教育部)

**P-2 山梨県中北・峡東地域の流水域で確認された水草・大型藻類**

○原野 晃一・奥田 なほ・中村 誠司・松井 悠一郎・森下 祐太郎・

芹澤（松山） 和世・芹澤 如比古

(山梨大学大学院 医工農総合教育部)

**P-3 山梨県で発見された紅藻オオイシソウの形態と生育環境**

○池田 大誠・芹澤（松山） 和世・原野 晃一・中村 誠司・松井 悠一郎・

貴家 永人・芹澤 如比古

(山梨大学 教育学部)

**P-4 陰イオン界面活性剤の曝露下における藻類とミジンコの表現型応答**

○小田 悠介・坂本 正樹・宮原 裕一

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

**P-5 諏訪湖底層におけるリンと鉄の挙動**

○市川 雄貴・宮原 裕一

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

**P-6 諏訪湖における水草の成長を決定する環境要因**

○古郡 千紘・笠原 里恵・宮原 裕一

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

**P-7 諏訪湖産水草ヒシ *Trapa japonica* の滲出物中シアノバクテリア抑制物質の分析**

○土屋 俊雄・朴 虎東

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

**P-8 堆積物中の Microcystin の動態解析**

○北澤 太朗・朴 虎東

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

**P-9 網羅分析に基づくプノンペン市近郊の河川水及び下水における化学物質の経時変化**

○三ツ井 梓紗・酒井 美月・門上 希和夫

(長野工業高等専門学校)

**P-10 多自然かわづくりに資する河床変動解析に関する基礎検討**

○橋本 湧吾・酒井 美月・勝山 大地

(長野工業高等専門学校)

**P-11 *Daphnia pulex* のろ過スクリーン面積に及ぼす餌不足と被食リスクの影響**

○福島 侑樹・坂本 正樹

(富山県立大学大学院 工学研究科)

**P-12 ヒシ・イカダ・モーミジンコ間のケミカルコミュニケーション**

○西村 親良・坂本 正樹

(富山県立大学大学院 工学研究科)

**P-13 Analysis of rotifer community long-term dynamics focusing on functional group**

○Hye-Ji Oh・Masaki Sakamoto・Yusuke Oda・Yuichi Miyabara・Takamaru Nagata・

Hyun-Woo Kim・Kwang-Hyeon Chang

(Kyung Hee University)

**P-14※ 諏訪湖における糸状緑藻 *Mougeotia* の生物量の増加に影響する環境因子**

○二木 功子・宮原 裕一・朴 虎東

(信州大学 理学部)

**P-15※ <速報>急速に増加する野尻湖の水草—ソウギヨの食害による全滅から約 40 年ぶりの回復へ—**

○樋口 澄男・北野 聡・酒井 今朝重・深瀬 英夫・峰村 忠・山川 篤行・

山下 晃子・大場 政哉・近藤 洋一

(野尻湖水草復元研究会)

**P-16※ 福島潟(新潟県)の陸水生物相 2. 底生動物**

○富樫 繁春・安部 信之・佐久間 昌孝・帆苅 信

(新潟河川生態研究グループ)

**P-17※ 灌漑・非灌漑期における河川水質がイタセンパラ生息に与える影響に関する基礎的研究**

○辺 冠臻・呉 修一・八木 隆聖・高橋 剛一郎

(富山県立大学大学院 工学研究科)

**P-18※ 千曲川中流域における水生昆虫類の二次生産力の推定**

○平林 公男・岡田 峻典・崔 翔気・難波 広樹・大塚 健斗

(信州大学 繊維学部)

口頭発表賞・ポスター賞 審査

表彰・閉会の言葉(平林 公男 会長)

写真撮影

終了時刻 15:10